

# 市営住宅、昨年度募集分の入居率は 21.2%

## 市営住宅の昨年度の募集と入居状況

申込は年 2 回、1 回目、2 回目と 2 回申し込んだ人も 1 名と数え、ダブリを除いた実数でお示しします。

入居率の極端に低い旧釧路市分です。

| 昨年度の市営住宅の募集/入居状況(旧釧路市分のみ) |       |      |    |         |       |
|---------------------------|-------|------|----|---------|-------|
|                           | 団地    | 申込実数 | 入居 | 入居率     | 空き戸数  |
| 申し込みが多い団地                 | 昭和    | 17   | 6  | 35.29%  | 3     |
|                           | 鳥取    | 26   | 4  | 15.38%  | 2     |
|                           | 鳥取南   | 29   | 6  | 20.69%  | 5     |
|                           | 新川・駒場 | 35   | 8  | 22.86%  | 66    |
|                           | 春日    | 26   | 9  | 34.62%  | 3     |
|                           | 新・川北  | 67   | 4  | 5.97%   | 3     |
|                           | 堀川    | 57   | 8  | 14.04%  | 0     |
|                           | 旭     | 27   | 4  | 14.81%  | 24    |
|                           | 緑ヶ岡   | 37   | 8  | 21.62%  | 50    |
|                           | 春採    | 24   | 2  | 8.33%   | 58    |
|                           | 大楽毛   | 0    | 0  |         | 47    |
|                           | 松浦    | 0    | 0  |         | 11    |
|                           | 芦野    | 5    | 3  | 60.00%  | 49    |
| 募集停止                      | 美原    | 10   | 4  | 40.00%  | 359   |
|                           | 柏木    | 0    | 0  |         | 40    |
|                           | 宮本    | 1    | 0  | 0.00%   | 21    |
|                           | 鶴ヶ岱   | 4    | 2  | 50.00%  | 10    |
|                           | 米町    | 1    | 0  | 0.00%   | 28    |
|                           | 武佐    | 9    | 3  | 33.33%  | 135   |
|                           | 興津    | 6    | 2  | 33.33%  | 53    |
|                           | 益浦    | 0    | 0  |         |       |
|                           | 白樺台   | 16   | 6  | 37.50%  | 102   |
|                           | 子育て向け | 13   | 7  | 53.85%  |       |
|                           | 新婚向け  | 1    | 1  | 100.00% |       |
|                           | 合計    | 411  | 87 | 21.17%  | 1,069 |

応募の特に多い団地になっており、他の地域以上に市営住宅の入居がむずかしい地域になっています。

申込総数は 411、入居できたのは 87 件、入居率は 21.2% と依然として 5 人に 1 人しか入居できませんでした。また、入居可能だったのに、入居を辞退した人が 37 件ありました。

しかし、これはあくまで全体の数字で、特に応募の多い 10 の市営住宅に限ると、申込みは 359 で入居 67、入居率はさらに下がります。建物が古いことなどもあります。高年齢者の申し込みが多いことから、エレベーターのない団地や買い物、通院などに不便な団地が敬遠される傾向があります。

特に西部地域は、大楽毛を除くと昭和、鳥取、鳥取南ともに

確かに応募の多い団地は空き戸が少ない傾向にあります。

しかし、新川・駒場は 27 戸が入居できなかったのに、空き住宅は 66、同じように旭は 23 戸が入居できなかったのに、空き住宅は 24 戸。もちろん、申込の半分がひとり世帯なのに、ひとり世帯が申し込めない多人数向けの部屋が多いということもあります。しかし、空き部屋にしておいたら家賃も入らないのですから、資産運用からいっても、とってももったいない話です。改善が必要です。

## 借上公住の契約期間の延長を

コーディアルタウン旭橋というあまり聞き慣れない市営住宅が、旭橋の近くにあります。この市営住宅は、民間が建設したものを市が借り上げて市営住宅として使っているものです。借り上げ期間は 20 年。あと 5 年で期限が切れます。中心街にあり、ほとんどの部屋が埋っています。期限がきたら契約満了で民間にお返しする契約ですが、「人気のある棟でもあることから、契約を延長し、引き続き市営住宅として提供すべき」と求めました。市は相手側と期限が迫っている事を共通認識にして話し合いを始めました。

もちろん、相手側が延長しないと言えばそれでおしまいです。しかし、市にとっても相手にとっても、なにより入居者にとって喜ばしい事です。市は明確な方針を決めてはいませんが、引き続き期限延長を働きかけます。

